

成年年齢引き下げに伴う成人祝賀式アンケート調査

1. 調査目的

民法改正により令和4（2022）年4月から、成年年齢が現行の20歳から18歳に引き下げられることに伴い、成人祝賀式の今後の開催にあたり、18歳で成人を迎える当事者の意見を聴取すること

2. 調査方法等

（1）調査対象 高梁市内の高等学校1・2年生（県立・市立・私立含む） 計 627名

	1年	2年	計
岡山県立高梁高等学校	150人	137人	287人
岡山県立高梁城南高等学校	110人	97人	207人
高梁市立松山高等学校	3人	3人	6人
高梁市立宇治高等学校	6人	3人	9人
岡山県高梁日新高等学校	61人	57人	118人

※すでに18歳を超えている生徒を除く

（2）実施期間 令和3年1月28日（木） ～ 2月19日（金）

（3）調査方法 専用のQRコードを読み取ってアンケートフォームから回答、紙面での回答

3. 調査結果

（1）回答率

生徒数	回収数	回収率
627人	308人	49.1%

（2）調査結果の概要

成人祝賀式を行いたいのは「20歳」が57%、「18歳」が12%となり、従来どおりの「20歳」が多数となった。

「20歳」を選んだ理由は「18歳では受験や就職活動で忙しいから」が43.5%、次いで「今までどおりの20歳での開催がいいから」が27.6%であった。

「18歳」を選んだ理由は「民法上の成年年齢に達するため」と「18歳でも成人としての自覚を持てるから」が36.7%、次いで「飲酒でのトラブルの発生が少なくなるから」が18.3%であった。

成年年齢が18歳に引き下げられた後の「成人祝賀式」という名称については、「そのままでよい」が90.5%と圧倒的に多かった。

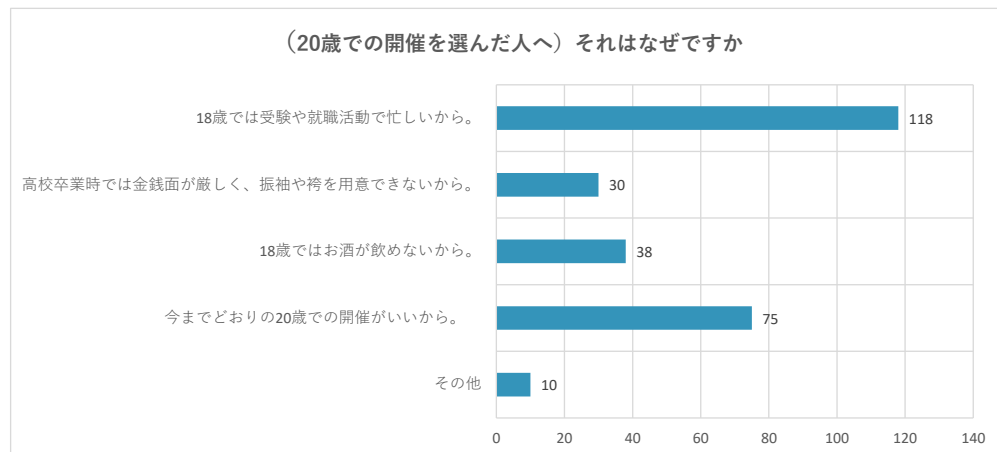
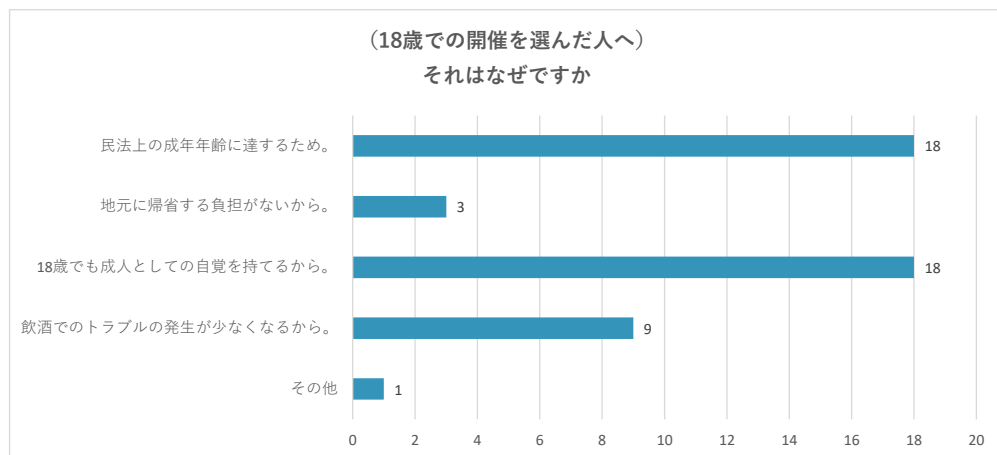
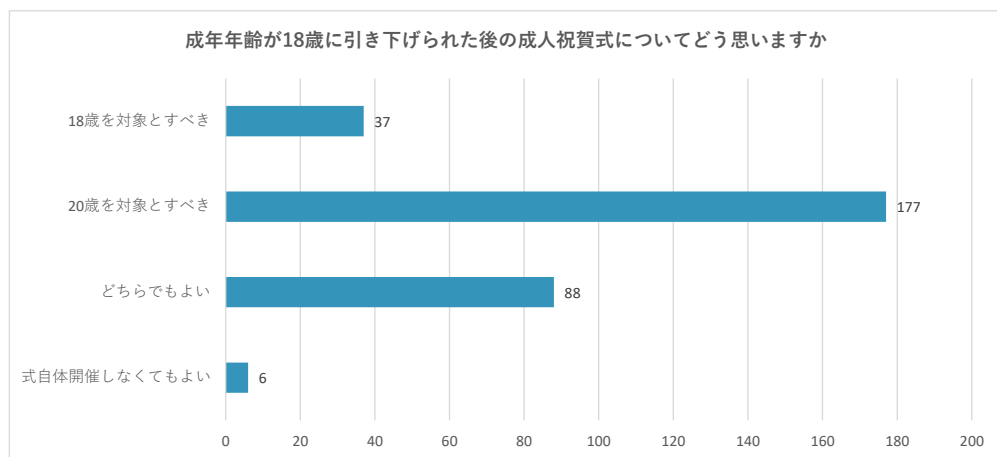
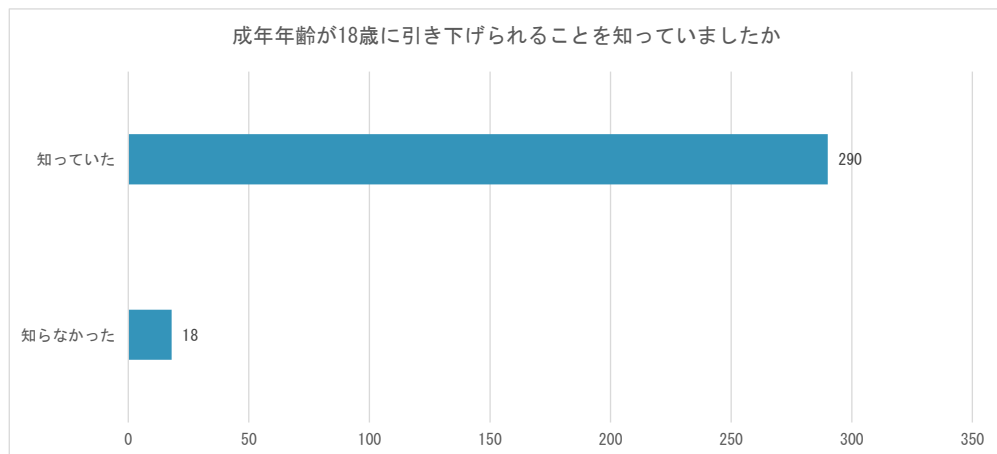
成人祝賀式の開催時期については従来開催している「冬（成人の日を含む3連休）」が69.0%であり、時間帯については「午前がよい」が80.1%であった。

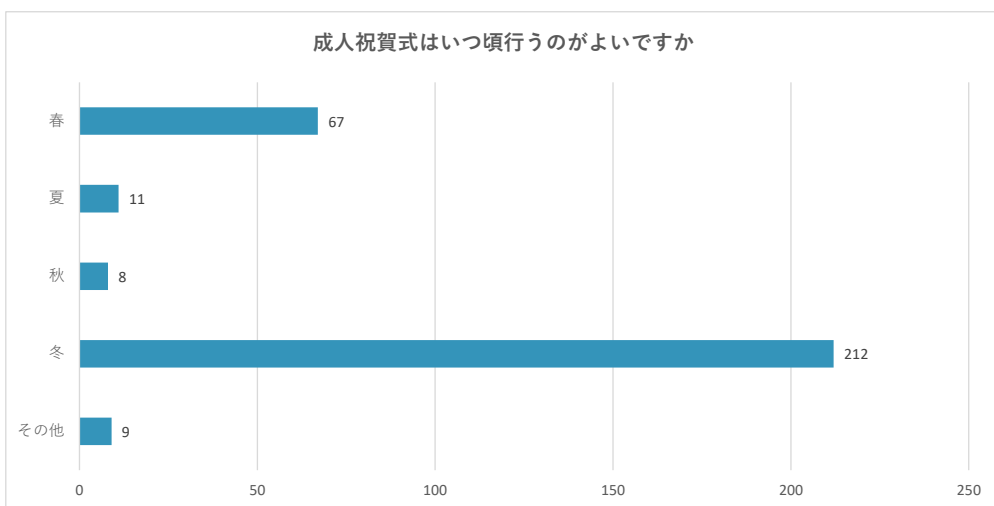
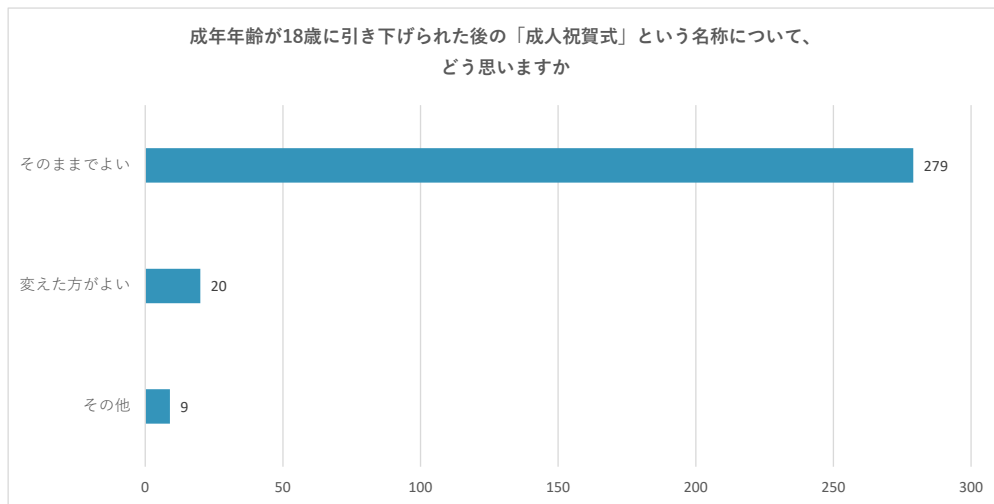
成人祝賀式の内容については「従来どおり（式典、記念行事、記念撮影等）」が86.3%であった。

全体を通して、民法改正により成年年齢は変更となるが、成人祝賀式については従来どおりの開催を希望している意見が多数であった。

（3）今後の方針

今回のアンケート結果を踏まえ、令和4年高梁市成人祝賀式について早急に検討します。





春がいい理由

- ・春からの方が成人を迎えた気分になれると思うから
- ・スタートという感じがする
- ・春は天候等によって開催が危ぶまれる可能性がある

夏がいい理由

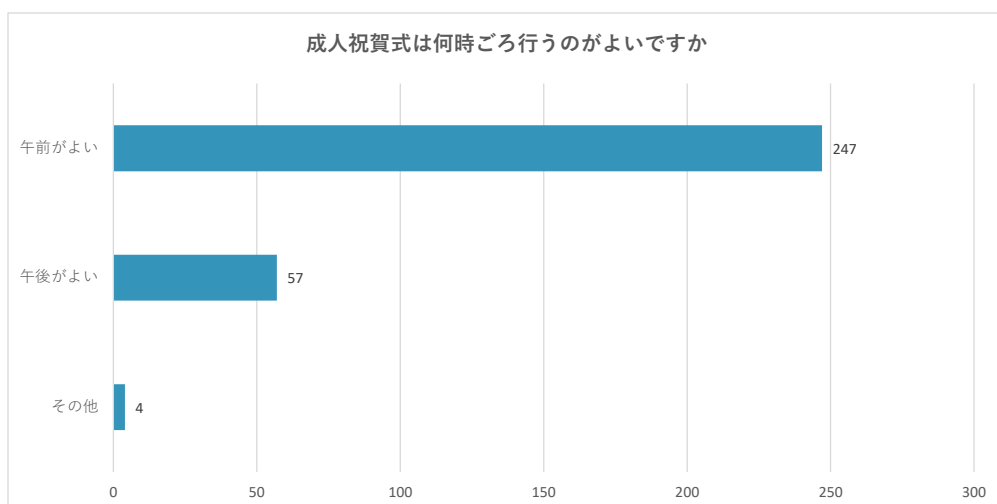
- ・受験前だから
- ・みんなが帰省するから
- ・世間のほとんどの学校が休みをとっていると思うから

秋がいい理由

- ・一般的に忙しくない時期であるから
- ・暑くも寒くもないから
- ・受験シーズンでもないから

冬がいい理由

- ・帰省日かつ着物を着ても暑くないから
- ・成人の日のイメージが強いから
- ・振袖を着てみたいから（夏とかだと暑くて着れないかもしれない）



午前がよい理由

- ・ 午後は同級生たちとの集まりがしたいから
- ・ 例年通りでよい
- ・ 着付けからの時間が短い方がよい
- ・ 式の後にゆっくりできるから
- ・ 午前の清々しい気持ちで行いたいため

午後がよい理由

- ・ 寝坊しないから
- ・ 特別な準備がいるから昼あたりが妥当だと考えている
- ・ 振袖を着るのに時間がかかるから
- ・ 二次会にスムーズに行けるから

